

編集後記

本巻一号をお届けする頃には、北日本ではまだ冬模様とはいえ、春らしくなっていることであろう。春には、すべてのものが活力をもつてくる。学問もまた、この気候の変化に乗じてより一層の進展を図るようになっていきたい。

とはいえ、国の内外では安閑とはしてられない状況が生じつつある。外ではイラクや北朝鮮の動向が毎日のように一触即発の事態として報じられている。また、韓国における地下鉄事故もその悲惨な光景が生々しい。学問が自由にそして創造性豊かに発展していくためには、とりもなおさず平和や安全が前提条件であることを思わずにはいられない。国内では医療費の本人三割負担や国立大学の独立行政法人化が進められようとしている。医療保険の課題は直接に国民の健康生活に直結する問題である。また、国立大学の独立行政法人化は、明治期における帝国大学の設立以来、最大の大学制度の改変であり、医学教育にも大きな影響をあたえる。国が直接の運営主体として設置されてきた国立大学が、「国立大学法人」が設置する大学へと衣替えがなされようとしている。本学会においても医療保険制度の変遷や各大学医学部の成立過程などの検討を通じて、このような今日の問題に間接的に示唆をあたえる研究発表がなされる期に遭遇しているのではあるまいか。

(瀧澤 利行)

医療法人八木厚生会八木病院

院長 八木 博司

〒812-0054 福岡市東区馬出 2-21-25

TEL(092)651-0022 FAX(092)631-1919

URL : <http://www.yagi.or.jp>

地下鉄「馬出九大病院前」5番出口より徒歩2分

診療科目

外 科・整形外科・脳神経外科・麻酔科

内 科・循環器科・神経内科・リハビリテーション科